

アベマシクリブ（ページニオ®）における医薬薬連携の取り組みに関する研究

1. 研究の対象

2019年1月から当院で新たにアベマシクリブ（ページニオ®）が処方された方

2. 研究目的・方法

アベマシクリブ（ページニオ®）はホルモン受容体陽性、HER2 陰性の乳がんで使用されるCDK4/6 阻害剤です。アベマシクリブ（ページニオ®）は下痢による副作用が多く認められ、下痢のマネジメントを行うことが重要です。当院は近隣の保険薬局と連携し、アベマシクリブ（ページニオ®）の共通の患者向け説明書などを作成しました。そこで、アベマシクリブ（ページニオ®）を服用している患者における、下痢をはじめとした副作用の頻度と程度やアベマシクリブ（ページニオ®）の継続性について調査することで医薬薬連携※の有効性を評価することを目的とする。

※医薬薬連携とは、医療の質の向上や患者の安全性を高めるために病院薬剤師と保険薬局薬剤師だけでなく、医師も含めた連携を行うことである。

研究実施期間：5年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、癌腫、アベマシクリブ（ページニオ®）の継続期間、下痢やその他の有害事象の頻度と重症度（CTCAE、PRO-CTCAE）、アベマシクリブ（ページニオ®）の減量・中止率とその理由 等

保険薬局からのトレーシングレポート等

4. 試料・情報の公開

学会発表等を行う予定です。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
研究責任者：埼玉県立がんセンター 薬剤部 担当：武井大輔
〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780
電話番号：048-722-1111（代表）

-----以上